



平成 30 年 5 月 7 日

各 位

会社名 株式会社 アバント
代表者名 代表取締役社長 森川 徹治
(コード:3836、東証第一部)
問合せ先 取締役財務担当 春日 尚義
(TEL:03-6864-0100 代表)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 5 月 7 日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 8 月 4 日に公表いたしました平成 30 年 6 月期連結業績予想及び平成 29 年 9 月 20 日に公表いたしました平成 30 年 6 月期配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

平成 30 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 7 月 1 日 ~ 平成 30 年 6 月 30 日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する当期 純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|----------------------------------------|--------|-------|-------|-------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前 回 発 表 予 想 (A) (平成 29 年 8 月 4 日発表) | 11,246 | 1,224 | 1,224 | 752 | 40.05 |
| 今 回 修 正 予 想 (B) | 11,900 | 1,300 | 1,301 | 818 | 43.57 |
| 増 減 額 (B - A) | 654 | 76 | 77 | 66 | — |
| 増 減 率 (%) | 5.8 | 6.2 | 6.3 | 8.8 | — |
| (ご参考) 前 期 実 績 (平成 29 年 6 月期) | 10,532 | 1,306 | 1,308 | 663 | 35.35 |

(注)当社は、平成29年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

修正の理由

通期業績につきましては、連結会計関連事業の売上高が大型案件の受注によりコンサルティング・サービスを中心に前年同期や期首の予想を大きく上回って推移している他、アウトソーシング事業の売上高も、依然、高水準の成長を維持しております。一方で、人員増加に起因する費用(人件費・外注費・採用費およびオフィスの拡張費用)や、平成29年10月に実施致しましたアウトソーシング事業の分社化に伴う一時的な費用等、当社グループ全体の費用総額は増加する傾向にはあるものの、連結売上高の増加額がこれを上回ることが予想されます。この結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益は何れも前回発表値から増加する見込みであります。

2 配当予想の修正

平成30年6月期配当予想の修正 (平成29年7月1日～平成30年6月30日)

| 基準日 | 1株当たり配当金 | | |
|------------------------|----------|--------------|--------------|
| | 第2四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 (平成29年9月20日発表) | | 円 銭 10.00 | 円 銭 10.00 |
| 今回修正予想 | | 12.00 | 12.00 |
| 当期実績 | 0.00 | | |
| 前期(平成29年6月期)実績 | 0.00 | 8.00 | 8.00 |

(注) 当社は、平成29年11月1日付で1株につき2株の割合をもって株式分割を実施しております。
前期実績の配当金は、当該株式分割を考慮した額を記載しております。

修正の理由

当社は剰余金の配当を株主還元策の重要事項として位置づけ、純資産配当率や配当利回り等の指標において東京証券取引所に上場する他社と遜色のないように留意しつつ、安定配当(原則、1株当たりの配当金が前期の水準を下回らないこと)を心掛けております。

平成30年6月期における期末配当予想につきましては、通期の業績や今後の事業成長の見通し等を総合的に勘案した結果、前回予想から1株当たり2円増配し、1株当たり12円に修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上